

3.11東日本大震災・心に刻む集い

明日に向かって輝く響き

主催:真宗大谷派(東本願寺)仙台教区



2011年3月11日午後2時46分
未だかつてない大震災は、一瞬にして全てを奪っていった
あの日から二年
被災地の願いはただ一つ「忘れないでほしい」
それは千年に一度といわれる大災害を忘れないでほしいということだけではない
そこに確かに生きていた人がいたこと　そこにいま生きている人がいること
「心に刻み忘れないこと」
それが被災者と支援者の境界を越えて共に生きる世界をひらいていく
わたしたちは、そのような「場」をつくりたいと願います

HIBIKI

2013年3月13日 (水)

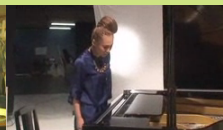
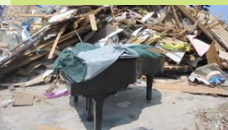
会場 仙台国際センター 大ホール 仙台市青葉区青葉山無番地

開演:午後1時(開場正午) 入場無料・申込必要

終演:午後4時半

被災地で、偶然に出会った壊れたピアノ。ひとりひとりの想いが音色を復活させたのかも知れない。鍵盤一つがあなた自身かも知れない。一つでもかけたら音色を奏でることはできない。私たちはそういう「存在」である。

(当日は“復活ピアノ”で演奏されます)



心に刻む
ライブ



レゲエ・ソウルミュージックをルーツとしたシンガーソングライター。

震災後、何度も被災地を訪れる中で偶然出会った一台の壊れたピアノを目にし、1人のシンガーとして「このピアノ、私を呼んでいる気がする」と感じたMetisは、スタッフとともに持ち主を探し出し許可を得てピアノの修復を開始。約半年をかけて修復された“復活ピアノ”とともに七ヶ浜や大槌町の保育園などでライブ活動を続けている。

また、そのピアノで代表曲の「人間失格」を再びレコーディング。一昨年10月の有線間い合わせチャートで1位を獲得、その後「日本有線大賞」を受賞

以前から縁があった阪神淡路大震災の被災地と東北の被災地を繋ぐ活動もしている当日は、修復された七ヶ浜のピアノとともに、魂に響く歌声を届けてくれる予定。

心に刻む
ライブ



神戸を中心に活動する男性アカベラグループ。オリジナル曲カバー曲とともにPOPSを中心に、『0歳から120歳まで楽しんでもらえるステージを!』をコンセプトにPowerfulなパフォーマンスを展開! リーダーのヒロさんは、阪神淡路大震災で被災。今回、その時の経験から東日本大震災以降、ボランティアとして仮設住宅などで支援ライブ活動を行っている。

当日は、美空ひばりや坂本九の懐かしい名曲なども唄ってくれる。

心に刻む
リレートーク



kotoba
想いを言葉にのせて

震災2年を迎え、あらためて震災で犠牲になられた方を深く心に刻み、被災地から、これまでご支援いただいた全国の方々への謝意を発信し、リレートークという形で、被災者と支援者がそれぞれの立場から思いを語り合い、復興への課題と放射能被害の問題を共有し、未来へ繋げていきたいと思えます。